

えみちゃんレポート No23



茨城県議会議員 設楽詠美子(しだらえみこ)

住所 筑西市二木成993
電話 24-9119
FAX 48-8022

茨城県政報告

2018年 新春号

新春2018年を迎え 清々しくお過ごしのことと存じます。

昨年も充実した1年を過ごすことができました。議員としては、子ども食堂や道路等の幅広い仕事に取り組みました。予算特別委員会での質問の際には、筑西市からはるばる訪れた盲導犬のこのはさんが、県議会ではじめて傍聴席に入り静かに私の質問に耳を傾けました。終了後には、このはさんからの「大好きのちゅ〜」が届きました。

ママとしては、娘と明野ミュージカル「シンデレラ」に挑戦し、忙しさの中にもハードなお稽古に、楽しさを感じることができました。

そして、マラソンへの挑戦を続けております。つくばマラソンは29.9Km(第4関門でタイムアップ)、ちくせいマラソンは10キロ(完走)と、前に向かって茨城県を駆け抜けております。

今年も、地域の皆さんの身近な存在として働いてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第4回定例議会で質問をしました!

12月8日

1. 安心できる地域医療の構築について

- 1) 医師不足と地域偏在への対応……知事
- 2) 医療人材確保につながる学校教育……教育長

2. 全ての人たちに優しい社会づくりについて

- 1) LGBTに配慮した取り組みの推進……知事
- 2) 重症心身障害児への支援……保健福祉部長

「女性会の皆さんに
スーツを見立ててもらいました」



12月9日 茨城新聞

3. 結婚・出産・子育てを通じて働き続けられる社会づくりについて

- 1) 産休・育休を取得しやすい労働環境の整備……商工労働環境部長
- 2) 県立高校における給食の実施……教育長

4. 地球温暖化対策について……生活環境部長

5. 県西地域における国道50号の整備について

……土木部長

高校における給食の実施

「仕事をしながら、栄養バランスを考えたお弁当を作るのは大変。しかし、購買部やコンビニばかりでは、栄養の偏りや食品添加物などが心配。高校でも給食を出してもらえないでしょうか。」

働くお母さんたちからいただいた率直なご意見です。県立大子清流高等学校では、町が実施する事業として、給食センターで調理した給食を希望者に提供する取り組みが始まっております。

ニーズの調査を実施し、お母さんを給食という形で支援してほしいと考えますが、教育長の御所見をお伺いします。



教育長：高等学校という発達段階を考えたときに、生徒たち、保護者の皆様方の思い等を踏まえて慎重に対応すべきと思います。ニーズの調査は、さまざまな観点から慎重に検討します。



地球温暖化対策について

茨城県地球温暖化対策実行計画が2017年3月に改定され、産業部門では、2030年度までの2013年度比二酸化炭素排出量削減目標は9%であるのに対し、家庭部門では39%という大きな削減目標が掲げられております。この目標を達成するためには、県民総ぐるみによる地球温暖化対策を推進することが不可欠です。

そこで、家庭部門の目標の達成のために、地球温暖化対策を推進していくのが、生活環境部長にお伺いします。



生活環境部長：県民運動「いばらきエコスタイル」の推進を掲げ、年間を通じて環境に配慮したライフスタイルの定着をめざし、各家庭における省エネ生活に加え、再生可能エネルギーの導入を進めることにより、実現します。

いばらきエコスタイル

●身近に取り組める省エネ行動

(1) 家庭でも職場でも冷暖房を適切に設定し、体温温度を服装で調節しよう

冬の暖房時の室温は20℃を目安に
年間で電気53.08kWhの省エネ 約1,430円節約
CO₂ 29.5kg削減
(外気温6℃の時にエアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(1日暖房使用))

(2) 家電・機器を通ふときは「省エネ型」
例えば……

電気冷蔵庫 401~450L 新旧機種比較
年間で電気310.5kWhの省エネ 約9,530円節約
(2007年製造 15,230円 → 2015年製造 6,700円)
CO₂ 176.0kg削減

エアコン 2.8kW(8~12畳) 新旧機種比較
年間で電気178.1kWhの省エネ 約4,800円節約
(2007年製造 29,050円 → 2015年製造 24,250円)
CO₂ 99.0kg削減

県西地域における国道50号の整備について

国道50号のうち、県西地域では3つの事業が目に見える形で進められています。筑西市協和地区でも、2012年度に都市計画決定した延長6.2Kmの協和バイパス事業が存在します。この筑西市の久地楽や門井といったエリアは、交通渋滞が激しい状況です。

現在工事が進められている事業に加え、協和バイパスも、目に見える形で進展させるべきと考えますが、今後の見通しについて、土木部長にお伺いします。



土木部長：現在事業中の3つの区間の早急な整備とあわせ、協和バイパスの早期事業化について、関係の市で構成する国道50号整備期成同盟会と一体となって、国に強く働きかけてまいります。

協和の社公団
門井交差点

新治駅